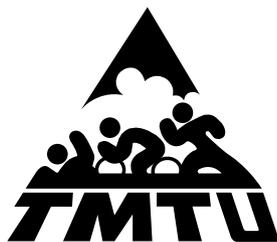

第22回 2011東京都トライアスロン選手権大会 2011 東京都トライアスロン渡良瀬大会

大会リザルト



開催日 **2011年7月31日(日)**

開催地 **渡良瀬遊水地** (群馬県邑楽郡板倉町)

主催 **社団法人 東京都トライアスロン連合**

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-41-12-911

TEL&FAX.0422-49-0551 E-Mail : tmtu@tokyo.email.ne.jp

URL : <http://www.tmtu.or.jp/>

ごあいさつ

2011年8月吉日

東京都トライアスロン大会
実行委員長 大村 真人

残暑の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

選手の皆さん、7月31日は大変お疲れさまでした。

渡良瀬大会にエントリーされた選手の皆さんには、大会当日に中止決定となりましたことを、まずは心よりお詫び申し上げます。そして、大きな混乱もなく皆様の退去へのご協力に対し、改めて感謝申し上げます。

【渡良瀬大会】

大会ホームページにも記載しましたが、改めて渡良瀬大会の中止に関し、以下のとおり報告申し上げます。

大会前日より、渡良瀬遊水地を管理する国土交通省から、大会会場が冠水の可能性が高くなったとの連絡を受けたため、急遽、メイン会場とランコースの変更を施し、選手の皆さんが何とか走れるよう開催の目処を付けましたが、大会当日、遊水地全域を閉門することとなり、大会関係者の全員退去の要請を受け、大会主催者として渡良瀬大会の中止、選手権は継続開催を決定するに至りました。10時過ぎを目処に撤退することとなったため、現場での十分な事情説明が行き渡らず、大変申し訳ありませんでした。

■集中豪雨を原因とする不可抗力のため参加費の返還は出来ません。ご容赦願います。

【選手権大会】

選手権大会は、中止となった渡良瀬大会の選手の応援を受け、ランコースを2.5km×4周回に変更したことにより、逆にいつも以上に盛り上がったように思います。

今年からペナルティ・ボックスを導入しましたが、結果的にペナルティ対象者が予想以上に発生いたしました。大会運営側もより一層運営の質の向上を目指すとともに、エリート選手に於かれましても、エリートとしての更なる自覚をお持ち頂き、今後の競技活動に臨んで頂きたいと思っております。

10月16日の日本選手権東京港大会の最終的な東京ブロック代表選手は、後日、TMTUホームページにアップいたします。

なお、選手権大会完走の選手には完走証を同封しましたので、ご査収ください。

捲土重来を期し、また、渡良瀬でお会いできますよう、心よりお願い申し上げますとともに、今シーズンの皆様の益々のご活躍を祈念申し上げます。

以上

■ 大会概要

大会名：第22回 2011東京都トライアスロン選手権大会
2011東京都トライアスロン渡良瀬大会

大会日：2011年7月31日(日)

開催地：渡良瀬遊水地(群馬県邑楽郡板倉町)

競技距離：選手権大会 スイム1.5km、バイク40km、ラン10km (合計51.5km)
：渡良瀬大会 大雨のため開催中止

主催：(社)東京都トライアスロン連合

後援：東京都、(財)東京都体育協会、(社)日本トライアスロン連合

協賛：(株)アートスポーツ、日本バナナ輸入組合、山崎製パン(株)、マルチスポーツインターナショナル

協力：板倉町、板倉町教育委員会、(財)渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団、
館林地区消防組合板倉消防署、季楽里(板倉町特産品直売所)、JTU東京ブロック協議会、
群馬県トライアスロン協会、東京ヴェルデイトライアスロンセッション、チームペガサス、
(有)エスピーアール、(株)ネオシステム、メイストーム、(株)サンテレコムジャパン、
(有)スポーツアシスト、(株)正協印刷

■ 東日本大震災チャリティーに関してのご報告

今回の当大会は、3月の募集段階から「東日本大震災チャリティー」大会と位置付けておりました。

被災地へ何らかの形で支援することが、公益法人としての責務という特別な思いも込めて、各方面にご協力を仰ぎながら、東京及び関東のトライアスリートを中心に参加を呼びかけて参りました。

皆様の参加費のうち360,000円を2016岩手国体の開催を支援する「ふるさと岩手応援寄付」に拠出させていただきます。2016岩手国体からトライアスロンは初めて正式競技となります。開催地は釜石市を予定していますが、今後祈るような思いで見守りたいと思います。

なお、東京ヴェルデイトライアスロンセッション様より40,000円の寄付を頂きましたので、合わせて400,000円を岩手県にお送りすることをご報告させていただきます。

大会当日の会場において「東日本大震災支援基金募金箱」を設置させていただき、皆様からの善意による募金を合計8,240円お預かりいたしました。これは、東北の復興を支える民間のNPOやボランティアの活動を支援する日本財団様を通じての基金とさせていただきます。また、正協印刷様からご提供のありましたチャリティーオークションの自転車を、日本学園高校トライアスロン部の皆さんが2,000円で落札されましたので、上記と合わせ10,240円を日本財団様にお届けいたします。

参加賞につきましては、毎年定番となっていた大会オリジナル大判タオルの代わりに、東北支援の一環として福島県の美味しいお米を用意し、会場にてお渡しいたしました。原発から奥羽山脈を越えた会津産です。昨年収穫したものですからなんら問題はありませぬので、風評被害を受けている福島県の農家のためにも、是非、ご賞味ください。

■ 大会当日の気象データ

気象庁前橋地方気象台館林地区データ

天気 曇り
平均風速 2.8m/s (最多風向:北東)
日照時間 0.0h
最高気温 25.8℃

実行委員会計測データ(6時)

気温 22.1℃
WBGT温度 21.4℃
水温 27.5℃

